

レプレカラー「1対1対1の法則」での使用

通常のアリカリカラー剤、オキシ6%、レプレを1：1：1で混ぜます。彩度の高い綺麗な発色を表現でき質感も今までのカラー剤よりもアップしてくれます。しみづらくなるので肌・髪に優しいカラー剤となります。

ファッションカラー

※アリカリカラーはN系を使用してください。

アリカリカラー希望色配合表	
希望レベル	配合色 (1 : 1)
11レベル	1 1N + 1 3N
10レベル	1 0N + 1 2N
9レベル	9N + 1 1N
8レベル	8N + 1 0N
7レベル	7N + 9N
6レベル	6N + 8N

アリカリカラー N系 オキシ 6% レプレ 希望色
1 : 1 : 1

レプレカラーを混ぜる際にブラウンやブラックだと希望のレベルよりも下がるのでお気をつけください。

『使用例 希望8レベルバイオレット』

アリカリカラー希望色 8N+10N 30g
オキシ6% 30g
レプレバイオレット 30g

グレイカラー

※アリカリカラーはN系を使用してください。

アリカリカラー希望色配合表	
希望レベル	配合色 (1 : 1)
9レベル	5NB + 13NB
8レベル	5NB + 12NB
7レベル	5NB + 11NB
6レベル	5NB + 10NB
5レベル	4NB + 9NB

アリカリカラー N系 オキシ 6% レプレ 希望色
1 : 1 : 1

アリカリカラーを配合する際、6～9レベルまでは5NB、5レベルは染料を濃くするために4NBを基本に使用してください。

『使用例 希望7レベルレッド』

アリカリカラー希望色 5NB+11NB 30g
オキシ6% 30g
レプレモカ 30g

レプレカラー「10対10対2の法則」での使用方法

☆ファッションカラー☆

オキシ6%、レプレ、クリームA20を10：10：2の比率で混ぜます。レプレカラーの希望色を選んでいただくと8レベルまでリフトするカラー剤になってくれます。それを基準にクリームa20を1に変えると6レベル、3に変えると10レベルのカラー剤になってくれます。使い方としましては、まず新生部をこのやり方でトーンアップし既染部とつながったらその上から根元から毛先まで希望色のレプレを塗布します。これにより頭皮がかぶれやすい人やアレルギーを持っている方にノンジアミンカラーとしておすすめすることができます。

希望レベル	オキシ6%：レプレ：クリームA20 比率
6レベル	10：10：1
8レベル	10：10：2

使用例 ◎レプレカラーはビビット系から選定してください。

「希望 8レベルバイオレット」 オキシ6% 100g
レプレ（バイオレット）100g 新生部に塗布
クリームA20 20g

*既染部とつながったら根元から毛先までレプレ（バイオレット）を塗布

*髪質により浸透しやすい髪にはクリアでうすめるなどして調整してください。

☆グレイカラー☆

ファッションカラー同様、オキシ6%・レプレ・クリームA20を表の比率で混ぜます。グレイカラーではこの方法で6～7レベルまでリフトするノンジアミンカラーとしてお使いいただけます。この方法でのグレイカラーとして使用する場合はダークブラウン・ブラックを基準に使用してください。

↓ダークブラウン使用時↓ ※レプレカラーをブラックに変更すると1レベルづつ下がります。

希望レベル	オキシ6%：レプレ：クリームA20 比率
6レベル	10：10：1
7レベル	10：10：2

使用例

「希望 7レベルブラウン」 オキシ6% 100g
レプレ（ダークブラウン）100g 新生部に塗布
クリームA20 20g

「希望 7レベルブラウン」 オキシ6% 100g
補色Ver. レプレ（ダークブラウン） 90g 新生部に塗布
補色・レプレ（バイオレット） 10g
クリームA20 20g

※補色などを入れる場合はレプレの比率の10%分を補色のカラーに変えてください。